

令和8年2月27日

国土交通省関東地方整備局

相模川水系広域ダム管理事務所

宮ヶ瀬ダムの現在の貯水状況等についてお知らせします

～運用開始以降最少の貯水量を更新しています～

神奈川県の水がめである宮ヶ瀬ダムでは、昨年10月14日から、河川に必要な流量を継続的に放流しておりますが、昨秋からの少雨傾向によってダムの貯水量は減少し、運用開始以降最少の貯水量を記録しています。

2月17日に気象庁が発表した「北・東日本太平洋側と西日本の少雨に関する全般気象情報」によると、東日本太平洋側では、昨年11月中旬から降水量の少ない状態が続いており、この状態は、今後も1ヵ月程度は続く見込みとされており、ダムの貯水量がさらに減少することが想定されます。

相模川水系広域ダム管理事務所では、関係機関と連携して、ダムに貯められた水を無駄なく運用しておりますが、少雨傾向終息の先行きが不透明なことから、気象庁から発表される長期予測も踏まえた貯水量の見通しに応じた調整を関係機関と行っております。

《2月26日0時 宮ヶ瀬ダムの貯水状況》

宮ヶ瀬ダム 貯水量 61,554千 m^3 貯水率34%

(平成28年から令和7年までの10年間の平均の貯水率78%)

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 厚木記者クラブ

<問い合わせ先>

関東地方整備局 相模川水系広域ダム管理事務所

電話：046-281-6911 (代表) FAX：046-281-5696

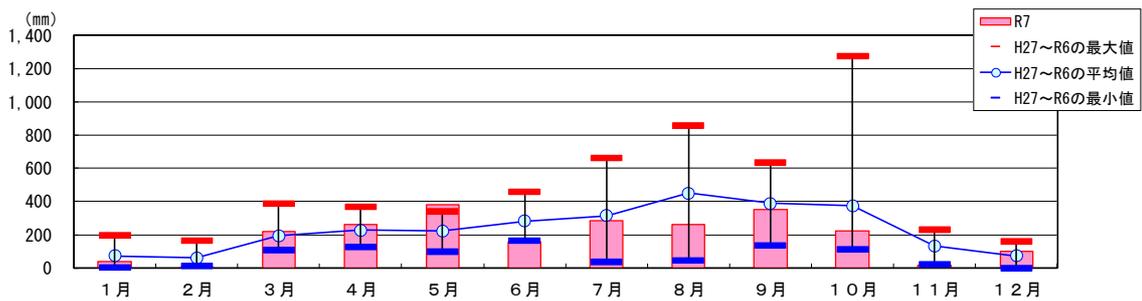
広域水管理課長：尾崎(おさき) (内線：341)

1. 宮ヶ瀬ダム上流域平均降水量の状況

宮ヶ瀬ダム上流域における降水量は、昨年3月から5月までは平年（平成27年から令和6年までの10年間の平均）を上回りましたが、6月から11月までは、7月と9月の月降水量が概ね平年並みとなったものの、その他の月では平年を大きく下回り、11月は宮ヶ瀬ダムの運用開始以降、最小の月降水量を記録しています。

また、令和7年における累計の降水量は、平年の2,807mmから約500mm少ない2,303mmとなり、宮ヶ瀬ダムの運用開始以降2番目に少ない年降水量を記録しています。

その後も1月の月降水量は運用開始以降最少の0mmを記録し、2月の月降水量は、26日0時の時点で平年の4割程度の降水量を記録しています。



項目	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年合計
平成27年	133	77	147	214	132	234	558	245	594	132	221	159	2,847
平成28年	86	117	116	205	186	172	158	673	442	157	176	157	2,644
平成29年	33	27	114	228	98	165	92	369	357	816	52	26	2,377
平成30年	116	20	390	160	256	244	447	416	633	113	55	92	2,942
令和元年	3	28	181	190	335	366	343	298	255	1,273	232	91	3,596
令和2年	197	12	160	347	112	311	661	48	452	333	22	5	2,660
令和3年	74	68	225	232	187	214	472	856	246	217	157	114	3,061
令和4年	25	60	108	370	266	248	231	364	509	198	139	69	2,585
令和5年	13	60	195	128	304	460	38	427	272	209	111	37	2,254
令和6年	72	165	306	219	340	412	154	812	139	313	182	0	3,113
10か年平均 (H27~R6)	75	63	194	229	222	283	315	451	390	376	134	75	2,807
10か年平均累計	75.0	138.0	332.0	561.0	783.0	1,066.0	1,381.0	1,832.0	2,222.0	2,598.0	2,732.0	2,807.0	-
令和7年	39.7	3.8	218.3	263.6	383.1	159.0	283.7	264.0	350.6	223.1	14.3	100.2	2,303.4
10か年平均との割合	53%	6%	113%	115%	173%	56%	90%	59%	90%	59%	11%	134%	82%
令和7年累計	39.7	43.5	261.8	525.4	908.5	1067.5	1351.2	1615.2	1965.8	2188.9	2203.2	2303.4	-
10か年平均累計との割合	53%	32%	79%	94%	116%	100%	98%	88%	88%	84%	81%	82%	-
令和8年	0.0	59.9											59.9

令和8年2月26日 0時現在

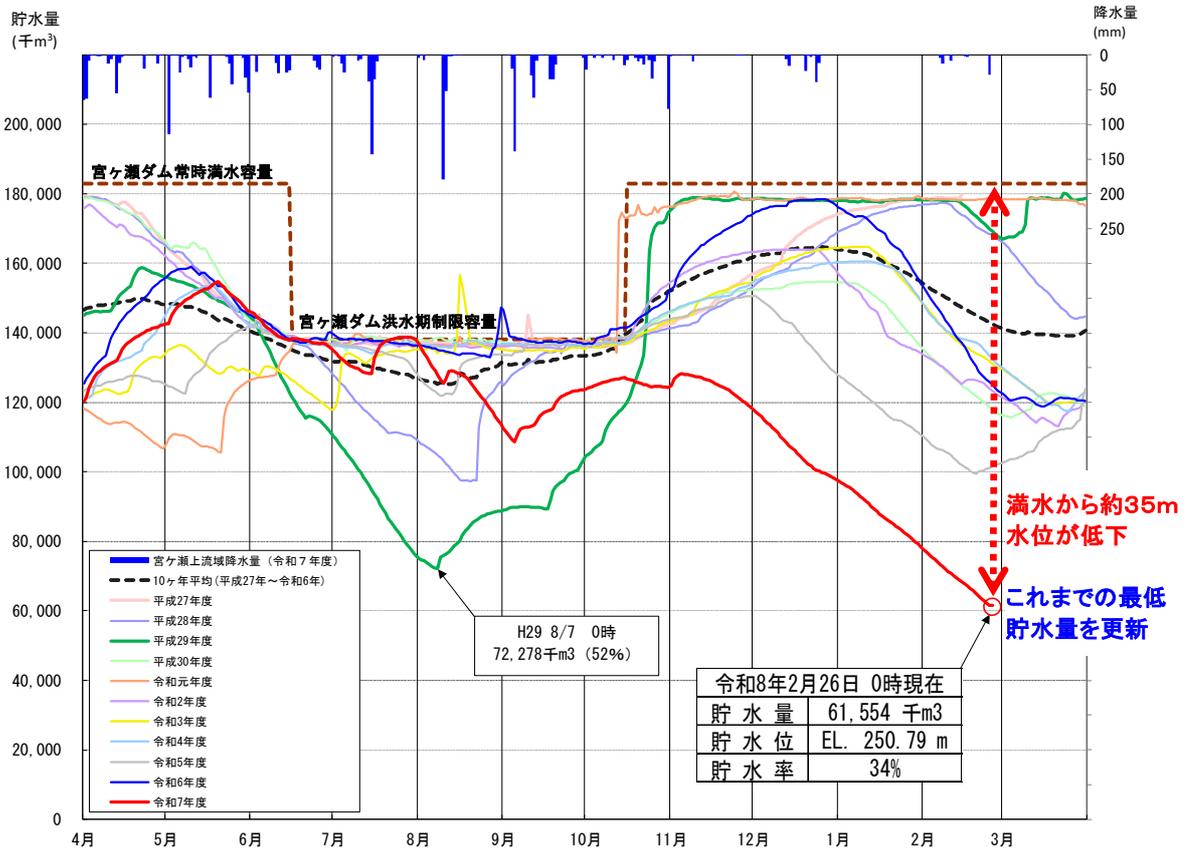
※降水量は速報値であり、確定値と異なる場合があります

図-1 宮ヶ瀬ダム上流域平均降水量

2. 宮ヶ瀬ダム貯水量の状況

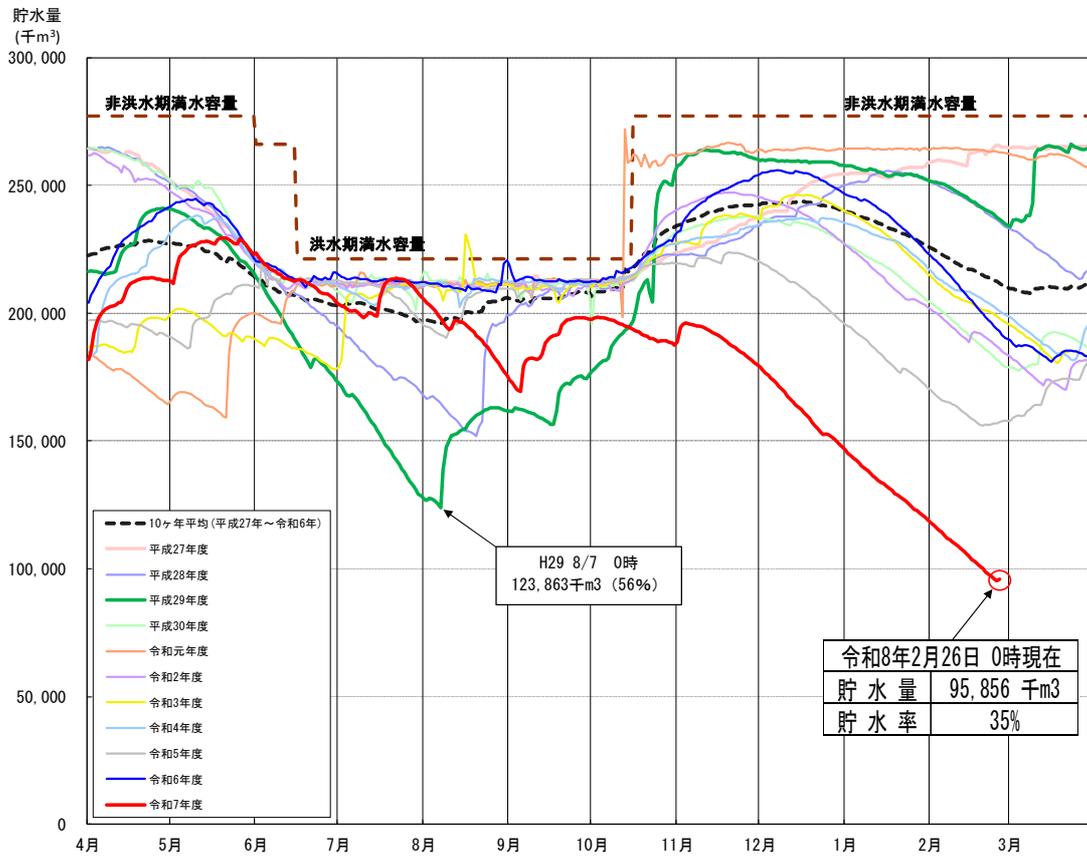
昨年7月30日には洪水期における満水まで貯水量があり、少雨傾向によって貯水量は低下したものの、9月4日から5日にかけて、宮ヶ瀬ダム上流域で159.3mmの降雨があったことにより、貯水量は上昇傾向にありました。

その後、10月14日から、水道用水に必要な水を補うための放流を開始したことによって、貯水量は低下傾向となり、降雨により一時的な貯水量の上昇はあったものの、貯水量は低下し続け、2月に降雪及び降雨がありましたが、2月26日0時の時点において、運用開始以降もっとも少ない貯水量を更新しています。



図－2 宮ヶ瀬ダム貯水量図

【参考①】 相模湖・津久井湖・宮ヶ瀬湖 3湖の合計貯水量の状況



図－3 相模湖・津久井湖・宮ヶ瀬湖 3湖の合計貯水量図

【参考②】宮ヶ瀬ダム貯水状況の写真



【R6. 12. 17 10時 EL. 285. 08m (貯水率 98%)】



【R8. 2. 26 9時 EL. 250. 87m (貯水率 34%)】

図ー4 ダムサイト上流側の貯水状況



【R6. 12. 17 10時 EL. 285. 08m (貯水率 98%)】



【R8. 2. 26 9時 EL. 250. 87m (貯水率 34%)】

図ー5 ダムサイトの貯水状況